

(様式—1) 信濃川下流工事施工研究発表会

1	表題(課題)名	ICTを用いた人材育成について	
2	工事(業務)名	小須戸橋左岸取付道路工事	
3	受注者名	株式会社 小野組	
4	工期	令和 3年 7月 27日 ~ 令和 4年 7月 29日	
5	担当技術者(立場)名	現場代理人	(ごとう ゆうじ) 五嶋 裕司
6	担当主任監督(調査)員	三条出張所長	
7	課題区分名	②担い手確保・育成 (_____)	
8	工事(業務)概要	小須戸橋取付道路の軟弱地盤をスラリー攪拌による固結工を施工した。	
9	【施工における 課題・問題点 等】		
	近年の建設現場において、ICT建設機械による土工事等が常識化していく中で、弊社の若手職員のスキルアップを踏まえ、実際行っている本工事と弊社の同河川事務所内のICT活用工事と合同で教育を行った。		
10	【実施内容】		
	2工事合同で下記の内容について教育を行った。		
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の各種制度 (ICT活用工事及びBIM/CIMについて) <ul style="list-style-type: none"> ・ BIM/CIMとCIT活用工事の違いや、今後のBIMの展望について 2. CIMソフトを使用した3次元設計データ作成実習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3次元設計データの作成や設計データの活用 (写真-1) 3. ICT浚渫工 (河川) についての現地講習 <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT浚渫工の説明やICTバックホウ浚渫船の見学等 (写真-2) ・ ICT浚渫工進捗管理・ヒートマップ作成等の説明 (写真-3) 4. ICT地盤改良工 (スラリー攪拌工) についての現地講習 <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT地盤改良工の説明やICTスラリー攪拌施工の見学等 (写真-4) 		
11	【実施結果】		
	<p>ICT活用工事を経験したことのない若手職員に、ICTデータ作成からICT活用現場を実際に経験してもらった結果、非常に関心を寄せ真剣に教育を受けていた。</p> <p>ICT活用工事に従事した際にためになるよう、今後も教育を実施し担い手確保・育成に力を入れていきます。</p>		

(様式—2)

【実施内容等】

写真-1



写真-2



写真-3



写真-4

